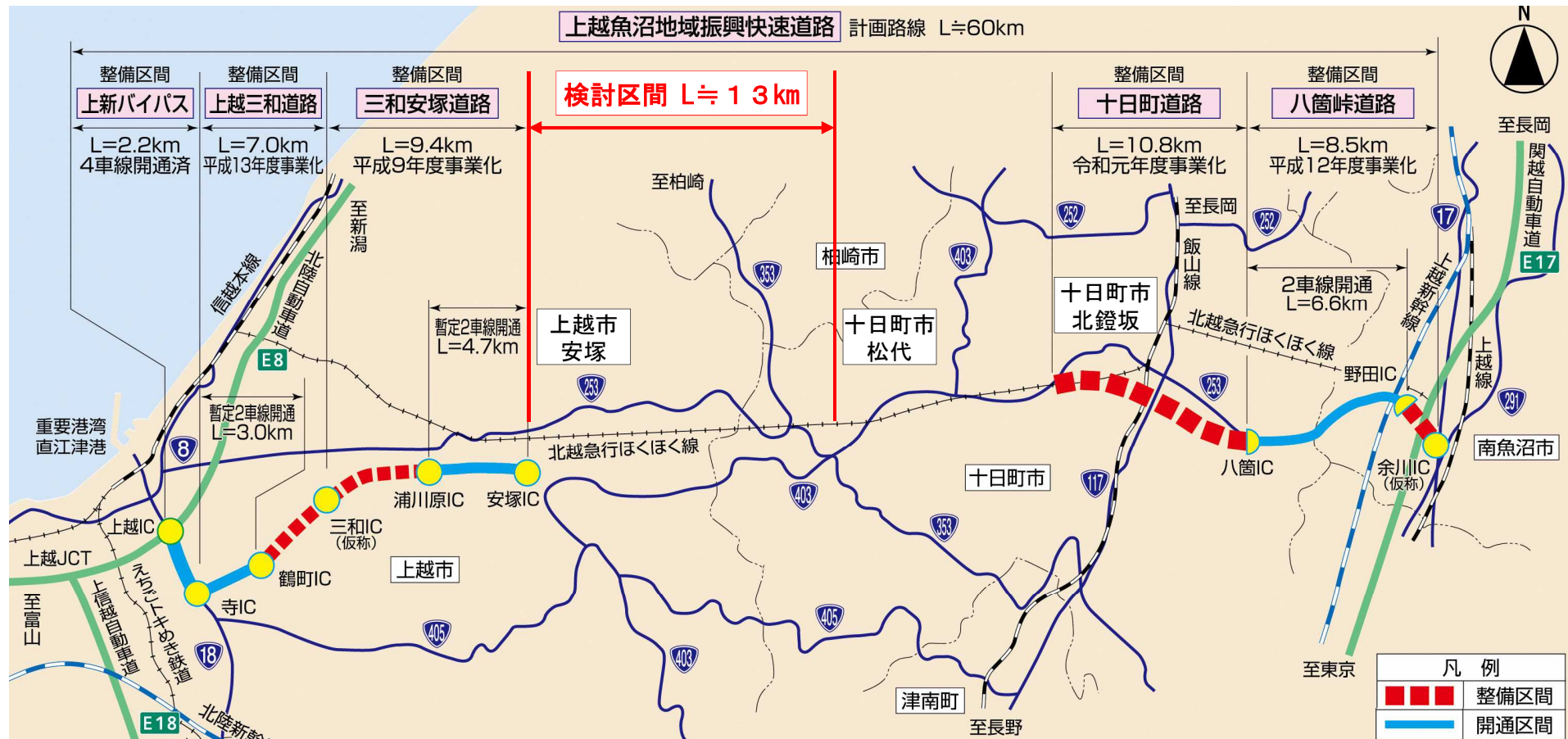


1 検討の経緯（整備優先順位の検討）

別紙

上沼道は安塚IC～十日町市北鐙坂を除く区間が、供用済み又は整備区間に指定されています。残る安塚IC～十日町北鐙坂間のうち、現道に小曲線・急勾配、防災上の課題を抱える安塚IC～松代間を優先し、検討を進めています。



1 検討の経緯（検討案について）

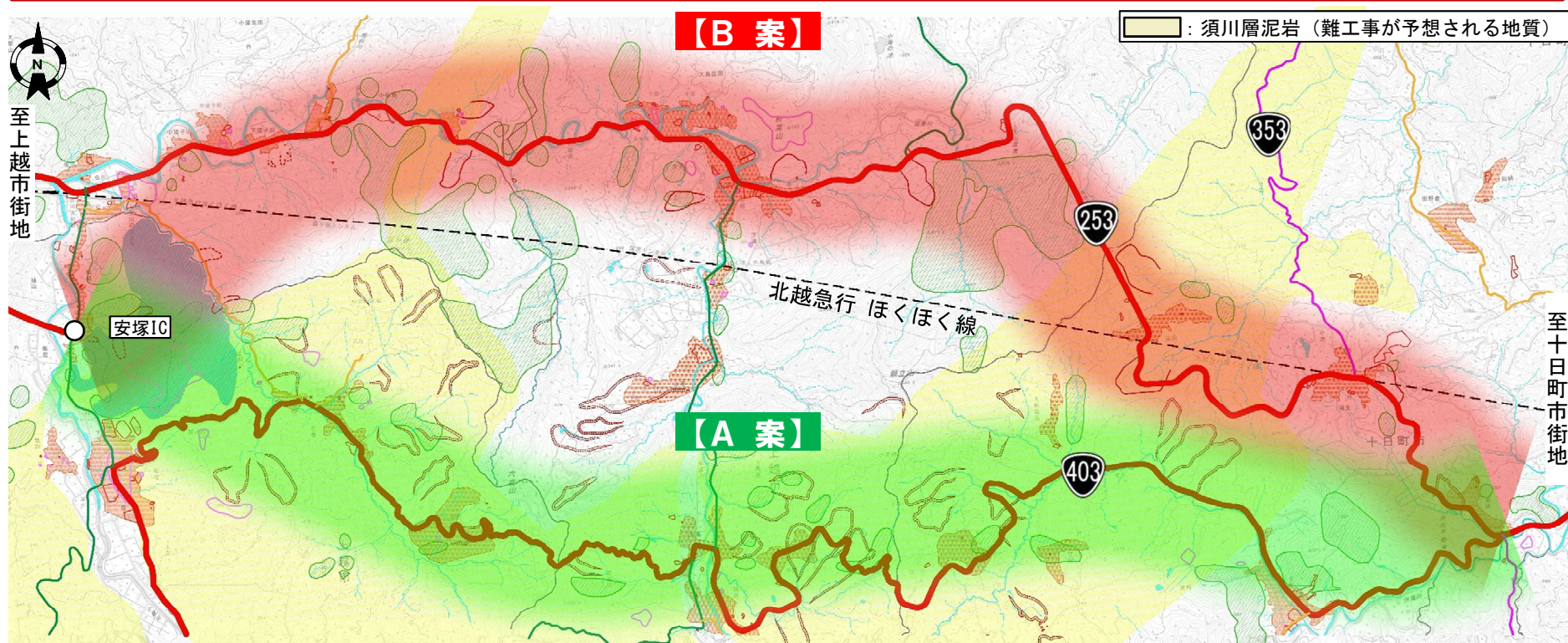
安塚～松代間の現状や課題を踏まえ、以下2案について検討を進めてきました。

A 案 : 国道403号付近を通過し、安塚IC～松代間を短く結ぶ案

主な特徴(良い点)…カーブが少なく緩やかなため、安全に走行できる。延長が短く速達性に優れる。
(悪い点)…国道253号から離れているため、沿線からのアクセス性に劣る。また部分供用までに時間が掛かる。
難工事が予想される須川層(泥岩)を通過する区間が長く、開通の遅れが懸念される。

B 案 : 国道253号付近を通過し、現道にアクセスしやすい案

主な特徴(良い点)…国道253号に接続できる箇所が多く沿線からのアクセス性に優れ、部分的・段階的に早く供用できる。
(悪い点)…現道付近を通過することで、騒音など家屋への影響が懸念される。



2 地区説明会及びアンケート調査結果について（実施状況）

○地区説明会、アンケート調査を以下の通り実施しました。
 地区説明会 : 令和 5年 9月 1日～令和 5年10月 1日（全5回）
 アンケート調査 : 令和 5年 9月10日～令和 5年10月31日

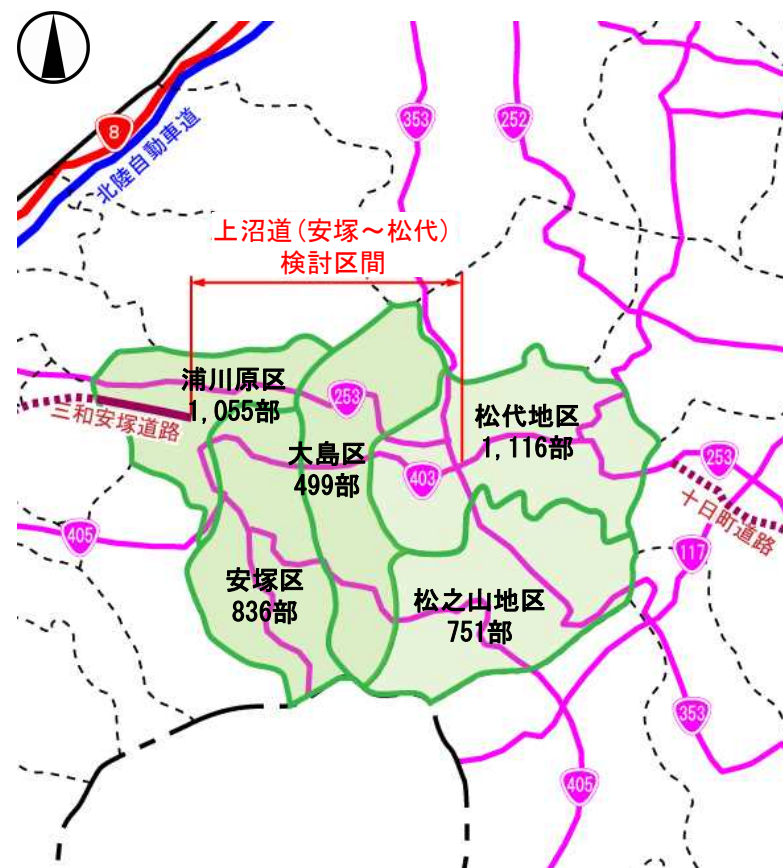
【地区説明会実施概要】

地区名	日時	会場	参加者数
浦川原地区	令和5年9月3日(日) 10:00～11:00	浦川原地区公民館3階講堂	12名
安塚地区	令和5年9月10日(日) 10:00～11:00	安塚コミュニティプラザ 2階ホール	12名
大島地区	令和5年10月1日(日) 10:00～11:00	大島就業改善センター 3階大会議室	15名
松代地区	令和5年9月1日(金) 19:00～20:00	松代ふるさと会館2階 多目的ホール	49名
松之山地区	令和5年9月5日(火) 19:00～20:00	松之山自然休養村センター 2階大会議室	13名

【アンケート調査実施概要】

		配布数(全戸配布)	回答数
上越市	浦川原区	1,055部	608部(※)
	安塚区	836部	
	大島区	499部	
十日町市	松代地区	1,116部	
	松之山地区	751部	
合計		4,257部	

※新潟県HPにアンケート票を掲載し、メール等による回答も含む



■ : アンケート配布エリア(全戸配布)

2 地区説明会及びアンケート調査結果について（回答者の属性等）

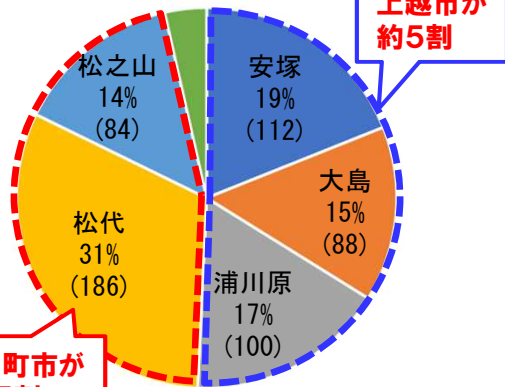
- アンケートは、計608名の方から回答を頂きました。
- 居住地域では、上越市、十日町市が同程度。（松代地区が3割と最も高い）。
- 年齢は50代以上が9割以上を占め。
- 利用目的は「家事・買物」「観光・レジャー」がそれぞれ3割と高い割合を占めています。

回答者の属性

国道253号の利用目的

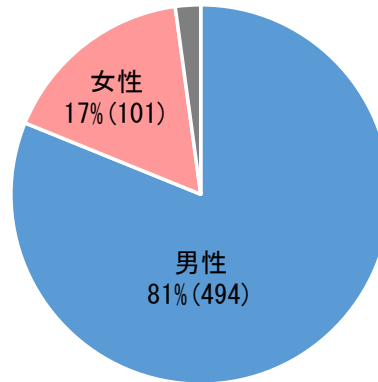
【居住地域】 ※地区別にする

その他・未回答4%(21)

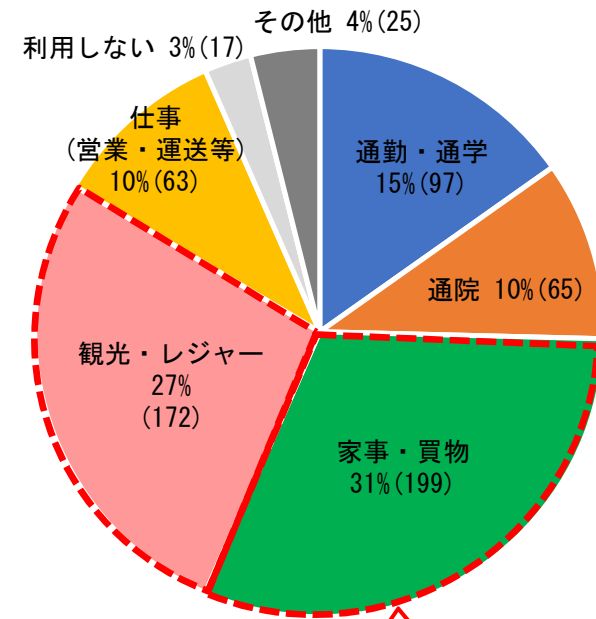


【性別】

未回答2%(13)



総回答者数:608人(複数回答者有り)



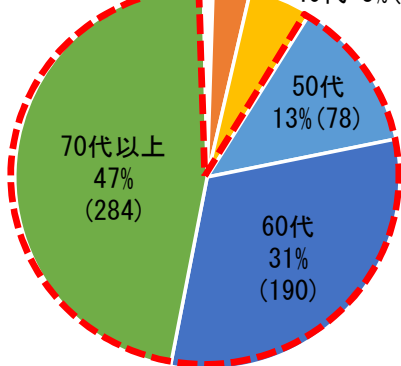
【年齢】

20代以下

未回答1%(5)

30代 3%(19)

40代 5%(32)



【職業】

未回答1%(4)

その他 13%(76)

会社員 27%(166)

公務員 7%(45)

自営業 18%(112)

無職 28%(171)

主婦・主夫 6%(34)

6%

(34)

※50代以上が9割以上

※四捨五入の関係で構成比の合計が100にならない場合がある。

2 地区説明会及びアンケート調査結果について（アンケート結果）

アンケート結果は、上沼道整備において重視すべき項目として「冬期を含め、安全安心に通行できること」を重視する方が最も多く、次いで「代替機能」「早期開通（部分供用）」が多い結果となりました。

※10その他は、「維持管理し易いこと」があり、問2 10「その他」に記載のあった左記以外の意見は、問3上沼道に関する意見で整理している。

今後の上沼道整備において重視すべき項目

【問2】現在、安塚～松代間の整備方針を検討していますが、今後の上沼道の整備において重視すべき項目はどれだと思われますか？ ※複数回答可（3つまで）

【各項目の選択者数および選択率】

総回答者数：608人

重視すべき項目	選択率					選択者数 (選択率)	順位
	0%	25%	50%	75%	100%		
1. 冬期を含め、安全・安心に通行できること						512人 (84%)	1位
2. 現国道253号通行止め時に代替路としての機能に優れること						315人 (52%)	2位
3. 救急病院へのアクセス性に優れること						179人 (29%)	4位
4. 部分的・段階的に早く開通できること						247人 (41%)	3位
5. 最短時間で通行できること						166人 (27%)	6位
6. 日常生活をする上で、沿線集落からの利用性に優れること						170人 (28%)	5位
7. 観光振興や地域間交流に寄与すること						87人 (14%)	7位
8. 家屋や自然環境への影響が小さいこと						39人 (6%)	9位
9. 施工性に優れ、建設費が安いこと						67人 (11%)	8位
10. その他						1人 (1%)	10位

※選択率は、総回答者数に対する割合。複数回答可のため、合計は100%とはならない。

3. 整備方針について

「安塚～松代間」について、**B案**を県の整備方針とします。今回のアンケート結果も参考にしながら今後更なる検討を進め、計画熟度を高めていきます。

【重視すべき項目による**B案**の評価】

○冬期の安全・安心

降雪による速度低下、大型車両のスリップ事故や立ち往生による長時間の通行止め等の原因となる現国道253号の課題解消に配慮した整備が可能。

○代替路の機能向上

現国道253号付近を通過し、接続箇所が多いことから、現国道253号通行止め時に広域迂回が生じにくい。

○早期供用（部分供用）

現国道253号付近を通過し、接続箇所が多いことから、早期（部分）供用し易い。

